

4 温室効果ガスの排出の状況

計画期間 3 年度目（令和 6 年度）の温室効果ガス排出の状況

①エネルギー起源二酸化炭素の排出量		2,519	t-CO ₂
（温室①を酸効除炭素換算）	②非エネルギー起源二酸化炭素（③を除く。）		t-CO ₂
	③廃棄物の原燃料使用に伴う非エネルギー起源二酸化炭素		t-CO ₂
	④メタン		t-CO ₂
	⑤一酸化二窒素		t-CO ₂
	⑥ハイドロフルオロカーボン類		t-CO ₂
	⑦パーフルオロカーボン類		t-CO ₂
	⑧六ふっ化硫黄		t-CO ₂
	⑨三ふっ化窒素		t-CO ₂
	⑩エネルギー起源二酸化炭素（発電所等配分前）		t-CO ₂
	温室効果ガス総排出量（①～⑩合計）		2,519

5 温室効果ガス排出量の抑制に係る目標の達成状況

(1) 温室効果ガス排出量の抑制目標の達成状況

温室効果ガスの抑制の目標設定方法	原単位排出量
------------------	--------

項目	基準年度の実績	目標		計画期間の実績		
	令和 3 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	
削減率(対基準年度)		%	%	%	%	
温室効果ガスみなし総排出量			t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	
削減率(対基準年度)			%	%	%	

項目	基準年度の実績	目標		計画期間の実績		
	令和 3 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
原単位あたりの排出量	0.5856 t-CO ₂ / ton	0.3104 t-CO ₂ / ton	0.2365 t-CO ₂ / ton	0.3276 t-CO ₂ / ton	0.3394 t-CO ₂ / ton	
削減率(対基準年度)		47.0 %	59.6 %	44.1 %	42.0 %	
原単位あたりのみなし排出量			t-CO ₂ / ton	t-CO ₂ / ton	t-CO ₂ / ton	
削減率(対基準年度)			%	%	%	

(2) 進捗状況に対する自己評価（目標の達成／非達成の理由）

・少量多品種生産による品種切り替えに伴い、焼成炉の待機時間が増加し、原単位が悪化した
--

備考1 温室効果ガスの排出の状況のうち、エネルギー起源二酸化炭素を除く温室効果ガスの排出量については、温室効果ガスの種類ごとに3,000トン以上の場合に限り計上してください。

備考2 温室効果ガス総排出量とは、エネルギー起源二酸化炭素の排出量と、種類ごとに3,000トン以上の温室効果ガスの排出量の合算をいいます。

備考3 原単位あたりの排出量とは、事業活動の特性を的確に示すものとして事業者自らが選択する工場等の床面積、製品の出荷量その他の指標になる単位量あたりの温室効果ガス排出量をいいます。

備考4 温室効果ガスみなし総排出量とは、温室効果ガス総排出量に対し、クレジット等の環境価値に相当するもの及び再生可能エネルギー等の利用による温室効果ガスの削減量等を調整したものをいいます。

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況

(1) 自らの事業活動に伴い排出される温室効果ガスの抑制に係る措置の実施状況

取組の区分	具体的な取組の内容	取組の目標	取組の実施状況
省エネルギー・省資源の推進	設備の稼働効率を優先したスケジュールを立案し設備運転の効率化を図る		設備稼働効率の改善に努めた。
工場等の製造工程における対策	製造条件見直しによるリードタイム削減		製造条件を見直し、リードタイムを短縮した。
省エネルギー・省資源の推進空調	省エネタイプの設備、機器の優先採用 エネルギー効率の高い機器に更新		<ul style="list-style-type: none"> ・機械のVベルトを省エネタイプのものに交換した ・設備のエアリーク箇所を特定し、是正を行った
省エネルギー・省資源の推進：冷暖房(空調負荷低減)	クールビズ・ウォームビズの推奨	クールビズは5月～10月末に実施、ウォームビズは11月中旬～3月に実施	クールビズを実施した。
一般管理：エネルギー使用量等の把握	デマンド計で使用実態を見える化		ピークカットに努めエネルギーの平準化を行った。

(2) 再生可能エネルギー及び未利用エネルギーの利用の状況

ア 計画期間 3 年度目 (令和 6 年度) における利用の状況

導入年度	設備等の種類	概要 (規模、性能、発生エネルギー量等)
令和6年度	太陽光発電 (オフサイトPPA)	発電実績 33,600kWh

イ 上記のうち、他のものに供給した電力及び熱

区分	再生可能エネルギーの種類	温室効果ガス換算量 (みなしの削減量)
電力		t-CO ₂
熱		t-CO ₂

(3) 環境価値 (クレジット等) の活用の状況

計画期間 3 年度目 (令和 6 年度) におけるクレジット等の利用

クレジット等の種類	創出地	温室効果ガス換算量 (みなしの削減量)
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂

(4) みなしの排出量の算定に利用した温室効果ガス換算量 (みなしの削減量) の合計

t-CO ₂

(5) その他の地球温暖化対策に係る措置の実施状況

廃棄物の排出抑制等 : ・電子共有フォルダの利用等によるペーパーレス化 ・分別ボックスの設置、分別基準の設定等によるオフィス古紙のリサイクル ・製造工程における廃棄物の削減 ・環境教育の定期的な実施

(6) 「環境保全の日」等に特に推進すべき取組の実施状況

定時退社の実施 ・全社一斉No, 残業デー (1回/月) ・部門別No, 残業デー (1回/週)
--